

1月18日
2012年
(平成24年)
水曜日
第17531号(日刊)
土、日曜・祝日は休刊

大聖鋼管
在庫寸法
STK 21.7%より1219.2%まで
STPY 350Aより1200Aまで

鋼管杭基礎工法

液状化に効果大

JFEスチール、本陣、3倍の外翼を取り付けた積水化学工業、トラパー、鋼管杭を回転貫入させる工法。SMD杭工法協会は、東日本大震災により地盤の液状化現象が目立った千葉県浦安市周辺の住宅を調査したところ、鋼管杭を基礎構造に使った住宅は「液状化で建物の沈下はみられない」との結論に達した。

SMD杭工法協会が調査 「住宅の沈下みられず」

JFEスチール、本陣、3倍の外翼を取り付けた積水化学工業、トラパー、鋼管杭を回転貫入させる工法。

外翼に高い支持力性能音、低振動による環境に優しい施工が特徴。民間、官公庁案件の基礎杭として、住宅向けでも採用例が増加している。

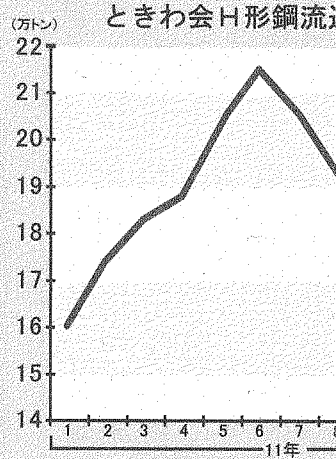
震災発生後、協会では液状化が起きた千葉県浦安市内で同工法を採用した住宅をできるだけ綿密に調査。このほどその結果をまとめた。

例えば、当時引き渡し前だった新築住宅の場合、浦安市内で杭径101.6mm、肉厚4mm、長径10mmの回転杭23本を打設し、液状化現象に強いという特徴をPR強化していった。

協会では、鋼管杭工法が液状化現象に強いという特徴をPR強化していった。液状化現象で噴砂の被害を受け、地盤は1



東日本大震災の液状化現象に効果を発揮



古屋を除いて在庫量が増加。3地区合計では同1600ト、1・5%増の10万5600ト

簡単に吊れて
セトロン
瀬戸
住所: TEL 08

を4月に中国で開催する。昨年12月に中国工業信息化部の陳司長が来日した際、上田隆之製造産業局長との会談で合意した。日本側はレアアースの安定調達を求めつつ、鉱山開発によって生じる環境問題

長級とレアアース関連企業・団体が参加し、鉱山の公式視察も予定している。「日中レアアース交流会議」は88年から年1回のペースで開催されてきたが05年に中断し、09年に一度開催し

1月に中国で開かれた「レアアースに関する問題について」は、これまで発展改革委員会など複数の関係省庁が中国側の窓口だったが、昨年5月に工業信息化部に一本化された。

4月の会議では中国に資源が集中するネオジム、ディスプレイ